

6/17 まちなか新緑まつり



イベント同時開催
新たな取り組みで集客

まちなか新緑まつりは6月17日、町家を活用したくずまきクラフト市【関連記事9頁】と同時開催し、JRバス葛巻駅構内で行われました。

2つのイベントを同じ日に行うことでの相乗効果を期待しての開催は、まちなかににぎわいを創出するための新たな取り組み。会場には例年を上回る約1,500人が訪れ、活気にあふれました。

へっちょこ団子無料券の配布には、楽しみにしていた人たちが長蛇の列ができたほか、初お目見えのペッパー君(人型ロボット)の前には興味津々の子どもたちが集まり、出題されるゲームなどを楽しんでいました。



会場中が見守る中で奮闘するへっちょこ団子の早食い参加者たち

6/9
6/10 くずまき高原
牧場まつり



くずまきの“食”と
多彩なイベントを堪能

第22回くずまき高原牧場まつりは6月9日と10日の2日間、プラトー周辺と木ドーム芝生特設会場の2カ所に分かれて開催され、約3万人の親子連れなどでにぎわいました。

来場者たちは、お目当てのイベントに参加しようとタイムスケジュールを確認しながらシャトルバスで会場を移動。大人から子どもまで楽しめる多彩なイベントに大満足の様子でした。

くずまき高原の牛の丸焼きやソフトクリームのコーナーには長い列ができ、地元自治会の屋台や岩手三陸復興支援ブースにも買い求める人が絶えず訪れ会話を弾ませていました。



感触を確かめながら牛の乳搾りを体験する親子

6/2
6/3 平庭高原
つつじまつり



初夏の休日を満喫
晴天に恵まれた2日間

平庭高原つつじまつりは6月2日と3日の2日間、森のこだま館などで行われ、町内外から約1,500人が来場しました。

人気のワンコインジンギスカンやききワインなどに加え、新たにくずまき観光地域づくり協議会の特産品検討部会による「くずまきワインバスソルトづくり体験」や会場内の至る所に設置された課題をクリアする「ミルンちゃんからの挑戦状」など、子どもから大人まで楽しめるさまざまな催し物が繰り広げられました。訪れた人たちは、シラカバ並木を散策したり、イベントに参加するなど思い思いの休日を過ごしていました。



森のこだま館での「くずまきワインバスソルトづくり体験」の様子

初夏の3大まつり
くずまきの魅力を体感

6月は第1週に「平庭高原つつじまつり」、第2週に「くずまき高原牧場まつり」、第3週に「まちなか新緑まつり」が行われました。各会場では、それぞれ趣向を凝らした多彩なイベントが繰り広げられ、町内外から多くの親子連れなどが訪れ町は活気にあふれました。